#### アズレン含嗽液

# プレンうがい液4%「NIG」

アズレンスルホン酸ナトリウム水和物製剤

### **AZULENE Gargle Liquid**

法: 遮光して、室温保存

使用期限:3年(外箱、容器ラベルに表示)

	承認番号	22200AMX00170
**	薬価収載	2022年8月
	販売開始	2005年9月

#### 【組成・性状】

販売名	アズレンうがい液4%「NIG」
成分	アズレンスルホン酸ナトリウム水和物
含量 (1 mL中)	40mg
添加物	プロピレングリコール、ハッカ油、リン酸水素ナトリウム水和物、無水リン酸二水素ナトリウム、水酸化ナトリウム、希塩酸
性状	濃青色の液で、芳香がある。
рН	6.5~8.5

#### 【効能・効果】

咽頭炎、扁桃炎、口内炎、急性歯肉炎、舌炎、口腔創傷

#### 【用法・用量】

アズレンスルホン酸ナトリウム水和物として、1回4~ 6 mg(5~7滴)を、適量(約100mL)の水又は微温湯に溶 解し、1日数回含嗽する。なお、年齢、症状により適宜 増減する。

#### 【使用上の注意】

#### 1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確とな る調査を実施していない。

	頻度不明	
口腔	口中のあれ、口腔・咽頭の刺激感	

#### 2. 適用上の注意

抜歯後等の口腔創傷の場合、血餅の形成が阻害される と思われる時期には、激しい洗口を避けさせること。

#### 【薬効薬理】

本剤は下記の薬効薬理試験により、標準製剤との生物学 的同等性が確認されている。

#### 1. 創傷治癒促進作用

実験的口内炎に及ぼす創傷治癒促進効果(ハムス ター)を指標とした比較試験を実施した結果、本剤と 標準製剤間に有意差は認められず、生物学的同等性が 確認された1)。

#### 2. 抗炎症作用

酢酸を用いた実験的口腔粘膜毛細血管透過性亢進モ デル(ラット)における漏出色素量を指標とした比較 試験を実施した結果、本剤と標準製剤間に有意差は認 められず、生物学的同等性が確認された<sup>2)</sup>。

#### 【有効成分に関する理化学的知見】

一般名:アズレンスルホン酸ナトリウム水和物、Sodium

Gualenate Hydrate (JAN)

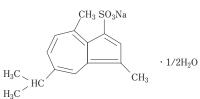
化学名: Sodium 1,4-dimethyl-7-isopropylazulene-

3-sulfonate semihydrate

**分子式**: C<sub>15</sub>H<sub>17</sub>NaO<sub>3</sub>S·1/2H<sub>2</sub>O

分子量: 309.36

#### 構造式:



性 状:暗青色の結晶又は結晶性の粉末で、におい及び 味はない。

> メタノールにやや溶けやすく、水又は酢酸(100) にやや溶けにくく、エタノール(95)に溶けにく く、無水酢酸、ジエチルエーテル又はヘキサン にほとんど溶けない。

水溶液(1→200)のpHは6.0~9.0である。 光により変化する。

#### 【取扱い上の注意】

#### 安定性試験3)

最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度75%、 6ヵ月)の結果、本剤は通常の市場流通下において3年 間安定であることが推測された。

#### 【包装】

アズレンうがい液 4 % [NIG]: 10mL×10

#### 【主要文献】

- 1) 日医工岐阜工場(株): 社内資料(実験的口内炎モデル(ハ ムスター)における薬力学的同等性試験)
- 2) 日医工岐阜工場(株): 社内資料(実験的口腔粘膜毛細血 管透過性亢進モデル(ラット)における薬力学的同等 性試験)
- 3) 日医工岐阜工場(株): 社内資料(安定性試験)

#### \*\*\*【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】

主要文献欄に記載の文献・社内資料は下記にご請求下さい。 日医工株式会社 お客様サポートセンター 〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21

TEL (0120) 517-215

FAX (076) 442-8948

\*販売

## 武田薬品工業株式会社

大阪市中央区道修町四丁目1番1号



